

変流器の JCSS 校正

JCSS校正証明書は、IATF 16949、UL規格及び各種安全規格に対応できます。
校正結果は、ILAC/APLACのMRA（相互承認取決）を通じて、国際的に受け入れられます。

■ 対象測定器

大電流から小電流までを、安全に、精度良く測定することは大変な作業です。
このため、電流の測定は、変流器（CT）を用いて取り扱いが容易な電流に変換（変成）し、
計器との組み合わせで測定する方法で用いられます。

CTは、絶縁が優れていること、変成比が正確であることが重要です。



■ 校正範囲及び校正の不確かさ

校正条件	電流（定格一次電流）	校正の不確かさ（ $k = 2$ ）
周波数 50 Hz、60 Hz 二次負担 40 VA ~ 2 VA (5 A) 力率 1	5000 A 以下 0.1 A 以上	比誤差 0.01 % 位相角 0.4 分

校正の不確かさは、校正範囲で一番小さなものを記載しています。

■ 校正手数料

例 電流 100 A、75 A、50 A、周波数 50 Hz、60 Hzの場合

基本料金	13,000 円	
点数料金	12,600 円	(2,100 円 × 6 点)
合計	25,600 円	(校正証明書を含む。税別)



日本電気計器検定所 関西支社 標準課

〒531-0077 大阪府大阪市北区大淀北一丁目6番110号

TEL : 06-6451-2356 FAX : 06-6451-2360

E-Mail : kousei-osk@jemic.go.jp URL : <http://www.jemic.go.jp>